



標小だより

令和4年1月31日発行 責任者 校長 野口育子
URL <http://town.shibebe.ed.jp/shibebe-e/htdocs>

標小がめざす子ども像

- 自ら学ぶ子（知）
- 人のために行動できる子（徳）
- 自他を尊重する子（徳）
- 心身の健康安全に向け挑戦する子（体）



随時更新！
標小ホームページへアクセス

「しつけ」は「しつけ糸」のように

校長 野口育子

令和4年、寅年も早1ヶ月が過ぎ、2月を迎えようとしています。寒さが一段と厳しい日々ですが、子どもたちは、スケート学習や体力アップ運動に元気に取り組んでいます。また、今年度も残り2ヶ月になり、6年生は卒業までのカウントダウンが始まり、1年生から5年生も次の学年に向けてステップアップする大事な時期となりました。

新たな変異株の出現など新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない中ですが、十分な感染症対策を講じ、感染状況を踏まえながら、限りない可能性を秘めた子どもたちのために、教職員一同丸となり、教育活動の充実に向け工夫改善を図って参りたいと存じます。

さて、本校の子どもたちとのふれあいの中で、感心させられることは、登下校時の挨拶や職員室・校長室に来室した時の言葉遣いの素晴らしさです。

毎日、児童玄関前では「おはようございます」「さようなら」が響き合い、中休みや昼休みに来室した時は、どの子どもも「失礼します」「ありがとうございました」という言葉がしっかり言えており、「しつけ」が行き届いているのを感じます。

「しつけ」は古い漢字で「躰」と書き、身を美しくすることが「しつけ」です。ご存じのように、本来「しつけ」というのは、裁縫の言葉です。本縫いが正確にできるようにするため、また、縫い上げた衣服の形が崩れないようにするために、弱い糸で仮縫いすることをいいます。

このとき使う糸が「しつけ糸」ですが、まんべんなくかけることが大切で、いい加減だと形が崩れてしまいます。ただ、製品が完成すると「しつけ糸」は取られ、いつまでも付いているわけでもありません。

家庭や学校での「しつけ」も、この「しつけ糸」と同じだと言われます。ご家庭では、心の柔軟な幼児期から今までお子さんが育つあらゆる機会に気を配り、いい習慣をつけようと「しつけ糸」をかけてきました。そして、子どもたちは徐々に一人の人間として型を整えています。

この「しつけ糸」をはずすのは、はずしても型が崩れる心配がなくなった時であり、子ども自身が自分で本縫いの丈夫な糸をつくり出した時です。つまり、子どもが、自分の力で自らの行為や生活習慣を生み出しはじめる時です。「しつけ糸」は、子どもが自律するまでの大人の手助けに過ぎません。

子どもを自律させるためには、強い糸で「きつく」「押しつけ」て「しつけ糸」を縫い付けてしまわないように気をつけることも大切です。私たち大人の務めは、子どもに、自分の力で正しく生きていくための下地を作ってあげることだと思います。美しい心がにじみ出ている身の美しさを、子どもたちに「躰」てあげたいものです。

保護者の皆様、地域の皆様、本年も本校の教育活動にご理解とご協力を頂けますようどうぞよろしくお願いいたします。



日 曜	2 月 行 事 予 定	バス時刻	
		1 便	2 便
1 火	全校朝会⑧ ありがとう強化週間 ALT 安全点検日 4時間授業	13:40	
2 水	特別日課 スクールカウンセラー来校日	13:30	14:50
3 木	5時間授業	14:50	
4 金	3・4年クロムブック持ち帰り パートナーティーチャー事業 5時間授業	14:50	
5 土			
6 日			
7 月	特別日課 3・4年クロムブック接続試行	14:50	
8 火	3年体力アップ ALT	14:50	16:00
9 水	特別日課5時間授業 いじめ根絶子ども会議	14:50	
10 木	委員会活動日⑫ 定時退勤日	14:50	16:00
11 金	(祝日)建国記念の日		
12 土			
13 日			
14 月	色覚検査週間	14:50	16:00
15 火	1年体力アップ ALT	14:50	16:00
16 水	特別日課 スクールカウンセラー来校日	14:50	
17 木	放課後学習	14:50	16:00
18 金	5年湿原学習発表会 5時間授業 1・2年クロムブック持ち帰り	13:30	14:50
19 土			
20 日			
21 月	1・2年クロムブック接続試行 4時間授業 職員会議	13:40	
22 火	4時間授業 ALT 職員会議	13:40	
23 水	(祝日)天皇誕生日		
24 木	6年生磯小沼小交流授業 5時間授業 職員研修日	14:50	
25 金	後期児童総会 定時退勤日	14:50	16:00
26 土			
27 日			
28 月	6年生を送る会 5時間授業	14:50	

1月の標小

学校評価アンケートの結果から

【保護者アンケート結果】

	回答率 80.0%	R3-2回目	R3-1回目	増減
1	お子さんは、「知りたい」「やってみたい」「できるようになりたい」という意欲や興味をもって学習に取り組んでいる。	3.2	3.2	0.0
2	お子さんは、家庭学習に取り組んでいる。	3.5	3.4	0.1
3	縦割り活動は、リーダー性を育むことにつながっている。	3.4	3.4	0.0
4	お子さんは、優しい声かけや丁寧な言葉遣いを意識している。	3.1	3.0	0.1
5	学校は、子どもの自主性を育てる取り組みを行っている。	3.2	3.3	▲0.1
6	家庭は、「5つの約束（早寝早起き・朝ごはん・歯みがき・徒歩登校・メディアとの関わり）」が守れるよう努力している。	3.5	3.2	0.3
7	通知表を通して、お子さんの学習や生活の様子がよくわかる。	3.3	3.3	0.0
8	お子さんは、苦手な学習に対しても頑張り、以前より自信を持てるようになった。	3.1	3.0	0.1
9	お子さんは、楽しく学校生活を送っている。	3.6	3.6	0.0
10	お子さんの学習や生活上の困り感があった場合、学校に相談することができる。	3.3	3.4	▲0.1
11	お子さんは、地域の良さを感じる学習を体験している。	3.3	3.4	▲0.1
12	お子さんは、学習したことを普段の生活で生かしている。	3.1	3.2	▲0.1
13	お子さんは、本を読む良さを感じ、読書に親しんでいる。		2.8	
14	お子さんは健康や安全に気をつけたり、身の回りを整えたりするなど規則正しい生活を送っている。		3.1	
15	学校ホームページで、本校教育活動の様子がわかる。	3.0	3.1	▲0.1
16	学校評価アンケートは、学校の改善につながっている。	3.0	3.1	▲0.1
17	学校便りは、学校が目指している子どもの姿や重点にしている教育活動を伝えている。	3.2	3.3	▲0.1

【児童アンケート結果】

		R3-2回目	R3-1回目	増減
1	どの教科も自分が考えた意見を友だちと深め合いながら学習している。	3.4	3.5	▲0.1
2	どの教科も「課題」と「まとめ」を意識しながら学習している。	3.5	3.7	▲0.2
3	毎日、自学に取り組んでいる。	3.7	3.8	▲0.1
4	読書活動は、新しい発見や感動につながっている。	3.5	3.5	▲0.0
5	リーダーとしての役割を考え、全体を見ながら活動を進めることができた。	3.5	3.5	0.0
6	友だちに対して、「やさしい言葉づかいをしよう」「傷つける言い方はしないようにしよう」と気をつけている。	3.7	3.6	0.1
7	学校をよりよくするための活動を考えて行動することができた。	3.5	3.5	0.0
8	苦手な学習でも努力している。	3.6	3.6	0.0
9	学校生活が楽しい。	3.7	3.8	▲0.1
10	総合的な学習を通して、標茶のことが好きになった。	3.7	3.8	▲0.1
11	道徳の授業は自分のためになっている。	3.6	3.7	▲0.1
12	「5つのやくそく」を知っている。	3.4	3.8	▲0.4
13	体育の授業で、できないことができるようになった。	3.7	3.6	0.1
14	休み時間に友だちと体を動かして遊んでいる。	3.2	3.4	▲0.2

【主な今後の取組】

【質問2】・家庭学習に積極的に取り組む子どもたちの姿が見られます。家庭での学習と学校での授業が「つながる」ことで理解も深まると考えられます。加重負担にならないよう配慮しながら「学ぶ」→「分かる」→「学びたい」というサイクルを目指していきます。

【質問4】・授業中ばかりでなく学校生活の中で教職員がモデルとなり言葉遣いの指導を継続していきます。

【質問5】・「縦割り班活動」において、教職員全員で「標茶小学校の子どもを育てる」意識をより一層強め、児童に関する情報の共有を図っていきます。

・異学年との交流は児童にとって貴重な「学び」の場であり、活動内容の改善を図りながら継続していきます。

【質問6】・「生活リズムチェック週間」に取り組んできましたが、特にメディアとの関わりについて、これまで以上に家庭の協力が得られるよう情報提供、実態交流を行っていきます。



【質問13】・学校での様々な読書活動（朝読書、お話し、図書室の充実等）について取り組みの様子を発信し、家庭においても読書の習慣が身につくよう協力を願っていきます。

【質問15】・よい学びにつながる体験活動が年間を通じてたくさん行われているので、ホームページを有効活用し保護者、地域へタイムリーな情報発信を行っていきます。

【質問16】・このアンケートによる学校改善の様子が、より具体的に伝わるよう、学校だより、学校ホームページなどを活用し情報発信に努めていきます。

【質問17】・月1回発行の中で必要とされる情報が充実した紙面構成の改善を図っていきます。

※質問13,14について、今回は質問しておりません。ご了承ください。

【全体を通して】

6月末に実施した1回目と比較し、平均のポイントが下がった項目が多く見られます。これは、コロナ禍が穏やかになり、学校の教育活動に対し、たくさんの期待を持たれていたことの裏返しであると思われます。期待に応えられるよう改善に努めていきます。

また、今回初めての試みとしてメールの機能を使った方法をとらせていただきました。回答率は80%でしたが、今後ともたくさんの忌憚のないご意見をお願い致します。貴重なご意見を学校改善に役立てて参ります。ご協力ありがとうございました。

スケート学習が始まりました

冬休みが明け、スケート学習が始まりました。1,2年生はアイスホッケー場、3~6年生は町営リンクを使っている学習です。各学年とも4回の学習を予定しています。これまで2回程度行っています。

少し風が吹いてても、少々雪が降っていても元気にリンクに向かっていく姿が見られます。学校に戻ってきた子どもたちは、みなほつたを赤くしています。がんばってきた証です。

1,2年生の保護者の皆様には担任からご都合のつく方はヒモ縛りのお手伝いを依頼されていたかと思えます。既にメールでもお知らせしましたがお手伝いのお願いを取り下げています。これまでのご協力ありがとうございました。



とても残念ですが・・・

1月27日(木)より2月20日(日)までの期間、新型コロナウイルス感染症感染拡大に対して「まん延防止等重点措置」が北海道全域に適用されました。

そのため、2月に予定されていた行事が延期または中止せざるを得なくなりました。延期や中止の決定に関しまして保護者の皆様にはご理解をお願いしたいと思います。

【延期する行事】

・2/8 標茶町児童表彰 → 2月下旬を予定

【中止する行事】

・2/14 新1年生体験入学説明会 → 資料配付

18 新1年生体験入学説明会予備日

・2/15~17 授業参観・学級懇談 → 懇談資料配付

【未定の行事】

・2/24 磯小沼小6年生交流授業 → 状況を見て判断します

また、日常の学校生活においても縦割り活動を一時停止としております。学校評価においても教育的効果の高い活動であると認識されているためとても残念です。制約の多い生活となりますが、家庭、地域と学校が一体となり、子どもたちの学びの場や学びの機会を確保するためにお互いを補完し合いながら乗り越えていきましょう。

冬休み中のことですが

1月12日(水)は前日からの暴風雪で学校周辺も吹きだまりや街路樹の枝が散乱する状態となりました。国道側の歩道もひどい状況でしたが、給食調理場の職員の皆様が準備作業の合間の時間を使って枝拾いをしてくださいました。ありがとうございました。